



法人向けユニフォームの製造直販

- 本社所在地：
大阪府大阪市大正区泉尾2丁目3番3号
- 事業概要：
法人ユニフォームの企画・生産・加工・販売
- 常時使用する従業員：67名
(2024年12月時点)
- 現在の売上高：44億円
(2024年12月期)
- 法人番号：6120001028171
- Web：<https://www.maluju-fuku.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
西川 弘記

「楽しくなければ 仕事じゃない 楽しくなければ ユニフォームじゃない」

創業以来、このコンセプトをテーマに「メーカー直販」を貫き、お客様に寄り添って製品開発と販売を行っています。多様化するニーズに対応し、ただ製造や販売をするだけでなく、ユニフォームの導入提案/運用支援/IoTサービスの提供/ブランド構築支援/使用後のリサイクル支援/物流機能支援にも注力を進めています。これからもお客様のユニフォーム運用をトータルで対応し、より品質の高い製品とサービスで「お客様の期待を超える満足」を実現し、地域社会に貢献します。社員一人ひとりとともに「100億企業」を目指し全力で挑戦してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の売上高100億円達成に向けて、中小法人への法人営業を中心とした売上拡大と、価値創造型ユニフォーム供給モデルを構築する。将来の海外展開も視野に、最終的に2035年で売上高150億円の達成を目標とする。

課題

- ① 現在の供給体制ではオリジナル性が高い付加価値商品を中小法人向けに小ロットでタイムリーに供給することが難しい
- ② 倉庫の容量不足で商品の横持や部門間の連携等に物理的制約
- ③ 必要情報を迅速に確認できず、非効率な業務が発生

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 高付加価値商品の供給体制の整備
- ② 拠点新設によるハード面の強化
(部門間の連動と生産性の向上)
- ③ 管理システムの高度化 (AI活用)

実施体制

社長をトップとして外部専門家を含めたプロジェクトチームを立ち上げる。プロジェクトの実施とともにチーム内の若手を育成することで、次期経営幹部とし、経営基盤を強固なものとする。

目標達成に向けた具体的な取り組み

国内における価値創造型ユニフォーム供給モデルの構築、及びその海外展開

① 高付加価値商品の供給体制の整備

オリジナルデザインへの要望は高いが、中小法人には生産ロット/コスト/安定供給において実現ハードルが高かった。国内拠点にオリジナル性を高める加工やマーキング設備への投資を行うことで、多くの中小法人のユニフォーム需要に対して安定的・継続的に供給できる体制を整備する。

② 拠点新設によるハード面の強化

点在していた倉庫、加工、営業の各拠点を集約させ、より大きな拠点を設立する。これにより倉庫の容量不足、横持ちの問題を解決し、物流の効率化を図る。また、部門間の連携を密にすることで生産性を向上させ更なるイノベーションの実現を図る。

③ 管理システムの高度化（AI活用）

仕入・在庫・生産・出荷の各部門のデータの一元管理を実現し、必要情報を迅速に確認できる体制を構築することで、非効率な作業やロスを削減する。また、AIを活用することで物流・生産加工計画の最適化を実現し、生産性の向上を図る。

成長目標

